

平成 29 年度 新宿区中小企業景気動向調査票

平成 29 年 4～6 月期

問 1 貴社の業況(※)は、今期(平成 29 年 4～6 月期)と来期(平成 29 年 7～9 月期)で、いかがでしょうか。それぞれ該当する番号に○を1つお付けください。

※貴社の景気、または貴社を取り巻く周辺環境などの状況からご判断ください。

今期(平成 29 年 4～6 月期)の業況					来期(平成 29 年 7～9 月期)の業況予想				
良い	やや良い	普通	やや悪い	悪い	良い	やや良い	普通	やや悪い	悪い
1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

問 1-1 問 1 の今期の業況判断の理由として、重要度の高いものを 3 つ以内で回答欄にご記入ください。

1 国内需要(売上)の動向	7 株式・不動産等の価格の動向
2 海外需要(売上)の動向	8 為替レート(動向)
3 販売価格の動向	9 税制・会計制度の動向
4 仕入価格の動向	10 同業者間の競合
5 仕入れ以外のコストの動向	11 その他()
6 資金繰り・資金調達の動向	

回答欄

問 2 売上額・収益・資金繰り等の動き(前期に比べて)は、今期(平成 29 年 4～6 月期)と来期(平成 29 年 7～9 月期)で、いかがでしょうか。それぞれ該当する番号に○を1つお付けください。

(1) 売上額

前期(平成 29 年 1～3 月期)に比べて今期(平成 29 年 4～6 月期)の実績					今期(平成 29 年 4～6 月期)に比べて来期(平成 29 年 7～9 月期)の予想				
増加	やや増加	変わらず	やや減少	減少	増加	やや増加	変わらず	やや減少	減少
1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

(2) 収益

前期(平成 29 年 1～3 月期)に比べて今期(平成 29 年 4～6 月期)の実績					今期(平成 29 年 4～6 月期)に比べて来期(平成 29 年 7～9 月期)の予想				
増加	やや増加	変わらず	やや減少	減少	増加	やや増加	変わらず	やや減少	減少
1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

(3) 資金繰り

前期(平成 29 年 1～3 月期)に比べて今期(平成 29 年 4～6 月期)の実績					今期(平成 29 年 4～6 月期)に比べて来期(平成 29 年 7～9 月期)の予想				
楽	やや楽	変わらず	やや苦しい	苦しい	楽	やや楽	変わらず	やや苦しい	苦しい
1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

(4) 人手(従業員、パート、その他を含む)

前期(平成 29 年 1～3 月期)に比べて今期(平成 29 年 4～6 月期)の実績					今期(平成 29 年 4～6 月期)に比べて来期(平成 29 年 7～9 月期)の予想				
過剰	やや過剰	適正	やや不足	不足	過剰	やや過剰	適正	やや不足	不足
1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

問3 現在の経営上の問題点として、重要度の高いものを3つ以内で回答欄にご記入ください。

1 売上の停滞・減少	16 工場・店舗・設備等の狭小・老朽化
2 人手不足	17 輸入製品との競争の激化
3 同業者間の競争の激化	18 仕入先からの値上げ要請
4 利幅の縮小	19 取引先の減少
5 人件費の増加	20 材料価格の上昇
6 人件費以外の経費の増加	21 親企業による選別の強化
7 代金回収の悪化	22 為替レートの変動
8 天候の不順・自然災害	23 商圏人口の減少
9 顧客・ニーズの変化・減少	24 技術力の不足
10 大手企業・工場の縮小・撤退	25 下請の確保難
11 大手との競争の激化	26 販売商品の不足
12 合理化の不足	27 その他()
13 地価の高騰	28 問題なし
14 駐車場の確保難	
15 販売納入先から(又はサービス料金)の値下げ要請	

回答欄

問4 今後の経営上の取り組みとして、重要度の高いものを3つ以内で回答欄にご記入ください。

1 販路を拡大する	16 不動産の有効活用を図る
2 新しい取引先を見つける	17 労働条件を改善する
3 新しい事業を始める	18 新たに店舗・工場・設備を増設する
4 既存事業で新商品・新サービスを開発(又は取り扱い)する	19 店舗・工場・設備の耐震補強を行う
5 品揃えを改善する	20 店舗・工場・設備の省エネルギー化を行う
6 商店街事業を活性化させる	21 既存の店舗・工場・設備を改修・改装する
7 宣伝・広報を強化する	22 IT化を推進する
8 技術力を強化する	23 不採算部門を整理・縮小する
9 情報力を強化する	24 その他()
10 人材を確保する	25 特になし
11 人材育成を強化する	
12 後継者を育成する	
13 人件費の見直しをする	
14 人件費以外の経費を節減する	
15 新たな資金調達先を見つける	

回答欄

問5 現在の貴社の経営状況について差し支えない範囲でご記入ください。

※収益の増減理由や取引先との関係など具体的にお書きください。

[特別調査] 「中小企業における ICT 活用について」

パソコンやインターネットの活用といった IT (Information Technology : 情報技術) が広く普及した現在、IT を「どう活用するか」という ICT (Information and Communication Technology : 情報通信技術) や、IoT (Internet of Things : モノのインターネット) が脚光をあびています。

IT がパソコンやインターネットの情報技術を利用して業務効率を上げることを目的とする技術に対し、ICT は情報技術に顧客との接点を加えるなど、情報技術の活用を押し進めたものといえます。SNS を活用した集客や、ICT タグを使用した在庫管理の簡素化等、技術や運用範囲の幅広さが特徴です。また、IoT はあらゆる「モノ」をインターネットにつなげる仕組みやつなげた「モノ」それ自体のことをいい、例えば、外出先から自宅の照明を消すことも IoT ならば可能です。

かつて、IT が急速に進展し業務効率の大幅な改善などをもたらしたように、今後は ICT、IoT などの活用なしに事業の維持、拡大は困難とも言われています。そこで、今回の特別調査では皆様の ICT の事業への活用状況をお聞きします。

問 1 貴社で導入している ICT、および今後導入したい ICT はありますか。
①導入済のもの、②今後導入したいものについて、それぞれ経営への影響度の高いものを 3 つ以内 で回答欄にご記入ください。

導入している (導入したい) ICT (3 つ以内)		①	②
		回答	回答
1 クラウドサービス 2 リモートサービス 3 自社ホームページ 4 SNS やブログ 5 多言語化対応 6 電子チラシ 7 電子ポップ 8 自社での EC サイトの運営 9 他社 EC サイトへの出店 10 販売情報収集 (POS システムなど) 11 クラウドファンディングでの資金調達 12 電子決済 13 FinTech (仮想通貨含む) 14 電子タグ (ICT タグ、RFID タグ等)	15 ブロックチェーン 16 タブレットやスマートフォン 17 ウェアラブルデバイス 18 3D プリンター 19 ドローン 20 ロボット 21 シェアリングエコノミー 22 eラーニング 23 その他 () 24 特になし		

問 1 の①および②で「24. 特になし」を選択された方は、問 5 へお進みください。

問 2 ICT に関する情報入手先について、該当するすべてに○をお付けください。

ICT に関する情報の入手先 (複数回答可)			
1	取引先	5	書籍やインターネット等
2	同業者や知人	6	展示会、フェア等の催事
3	業界団体	7	その他 ()
4	経営コンサルタント		

問3 ICTを導入する上での課題について、該当するすべてに○をお付けください。

ICTを導入する上での課題（複数回答可）	
1	導入の費用対効果がわからない
2	どのICTを自社に導入すべきかがわからない
3	社内に導入を推進できる人材がない
4	コスト負担が大きい
5	既存方法（手作業）からの切り替えやデータ移行が困難
6	情報漏えい等、セキュリティ面の不安
7	従業員のICT活用能力の不足
8	取引先とのデータのやり取りに関する不安
9	相談相手がいない
10	その他（ ）

問4 貴社におけるICTの活用状況や意向について、以下①～③のそれぞれ該当する番号に○をお付けください。

ICTの活用状況や意向について				
項目		既に活用済 （または活用予定）	現在は活用してないが、関心がある	活用する予定はない（意向なし）
①	IOT	1	2	3
②	ビッグデータ	1	2	3
③	AI（人工知能）	1	2	3

問5 貴社および貴社の業界（貴社と同業）の今後のICT活用について、それぞれ該当する番号に○をお付けください。

自社		業界	
1	活用を進めたい	1	活用が進むと思う
2	特に活用を進める意向はない	2	特に活用が進むとは思わない
3	わからない	3	わからない

問6 貴社の事業におけるICTの活用について、現在活用されているシステム等への感想や、将来どのような方面で活用したいか、あるいは活用に関する行政への要望など、差し支えない範囲でご記入頂けますと幸いです。

お忙しい中ご協力いただきありがとうございました。